関西国際空港における飛行検査の実施について

〇国土交通省航空局では、航空機の安全運航を支える航空保安施設等の信頼性を常に確保するため、実際に飛行検査用の航空機を飛行させて「飛行検査・検証」（以下、「飛行検査」という）を実施しています。

〇飛行検査は、通常の離着陸ルートだけでなく、検査のため民間航空機等が通常飛行しない特殊なルートを飛行します。また、高度についても低高度で飛行する場合があります。

〇他の航空機の離着陸や検査中の地上機器を調整している時は検査が行えないため、検査機はその間旋回しながら待つこととなります。これは頻繁に発生し、旋回時間や待機場所は航空機の離着陸の状況や検査をしている施設の位置、機器の調整内容により異なります。

実施計画（令和8年11月分）

予定日	時間	検査施設	使用機材	備考	終了予定日等
R8.11.2 ～6 R8.11.9～13 R8.11.16～20 R8.11.23～27 R8.11.30	9:30～16:00	串本VORTAC	C700 又は CJ4	飛行経路は以下をご参照ください。 別紙14[串本VORTAC(KEC)定期検査]	R8.11.30

注1） 当日の気象状況により、変更となる場合がございます。
検査予定日と終了日等については随時更新いたしますのでご確認願います。

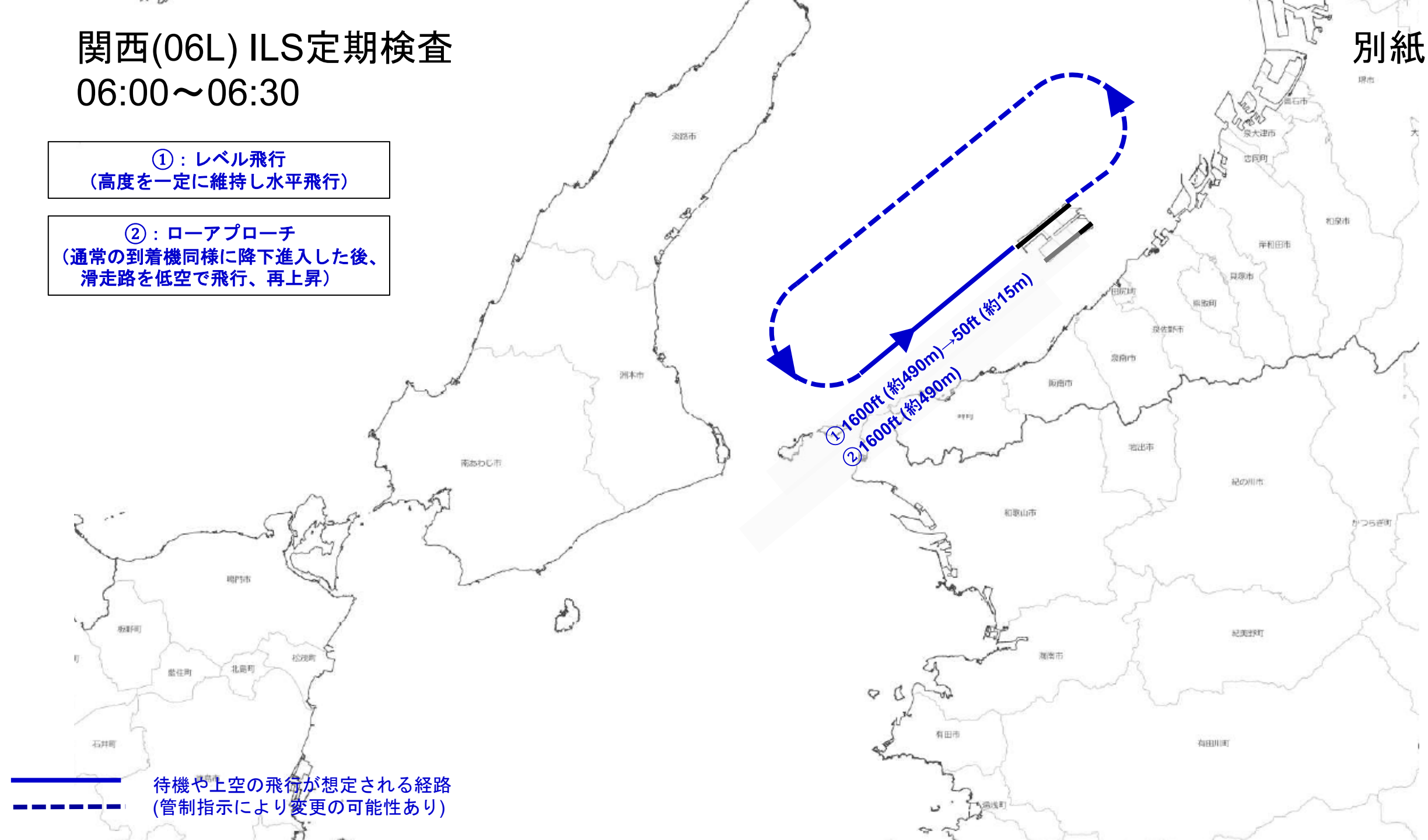
注2） 当検査実施に係る問い合わせは以下のとおり。
大阪航空局 関西空港事務所 総務課　TEL：072-455-1300（平日09:00～17:00）

関西(06L) ILS定期検査
06:00～06:30

別紙1

①：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

②：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、
滑走路を低空で飛行、再上昇）



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

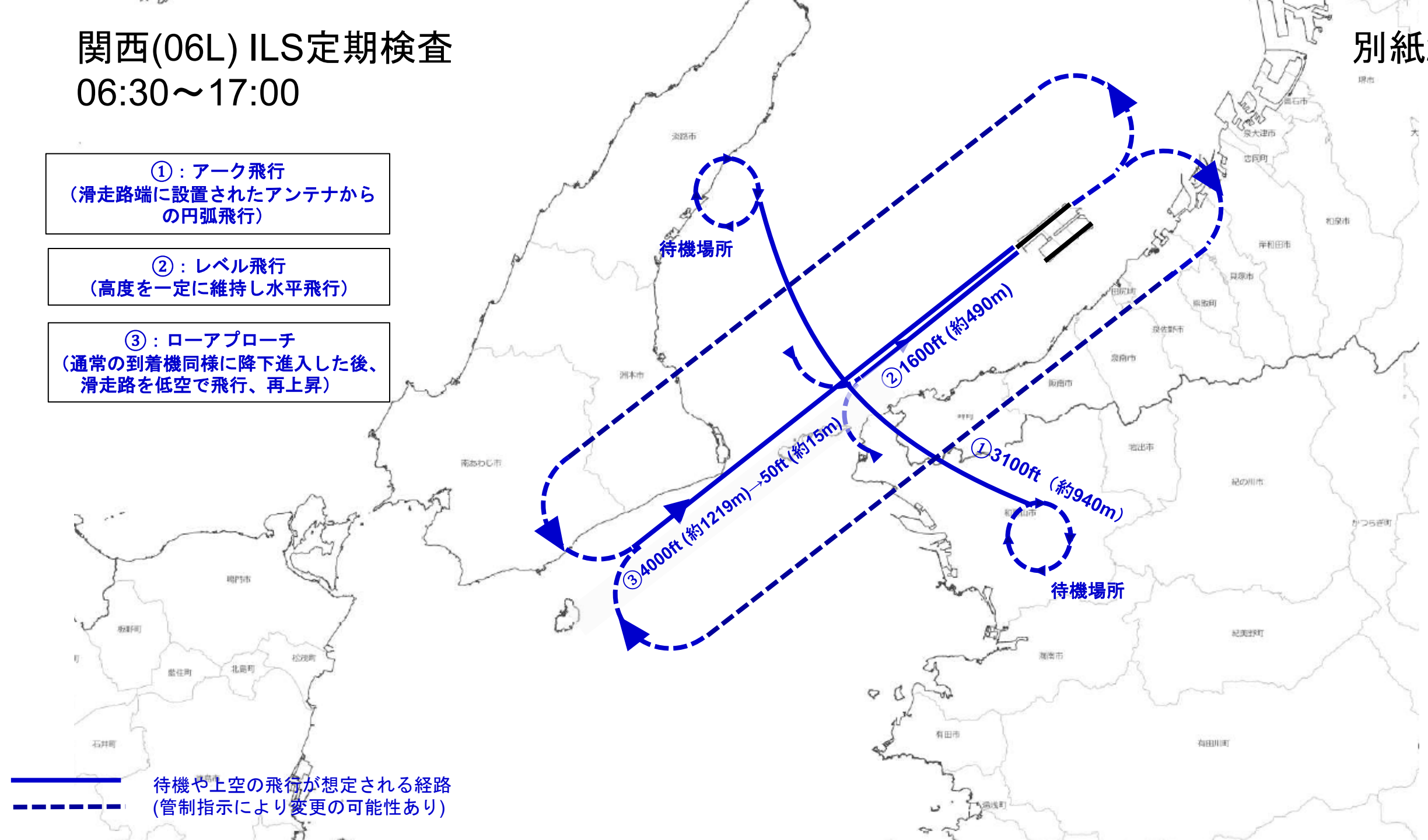
関西(06L) ILS定期検査
06:30～17:00

別紙2

①：アーク飛行
（滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行）

②：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

③：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇）

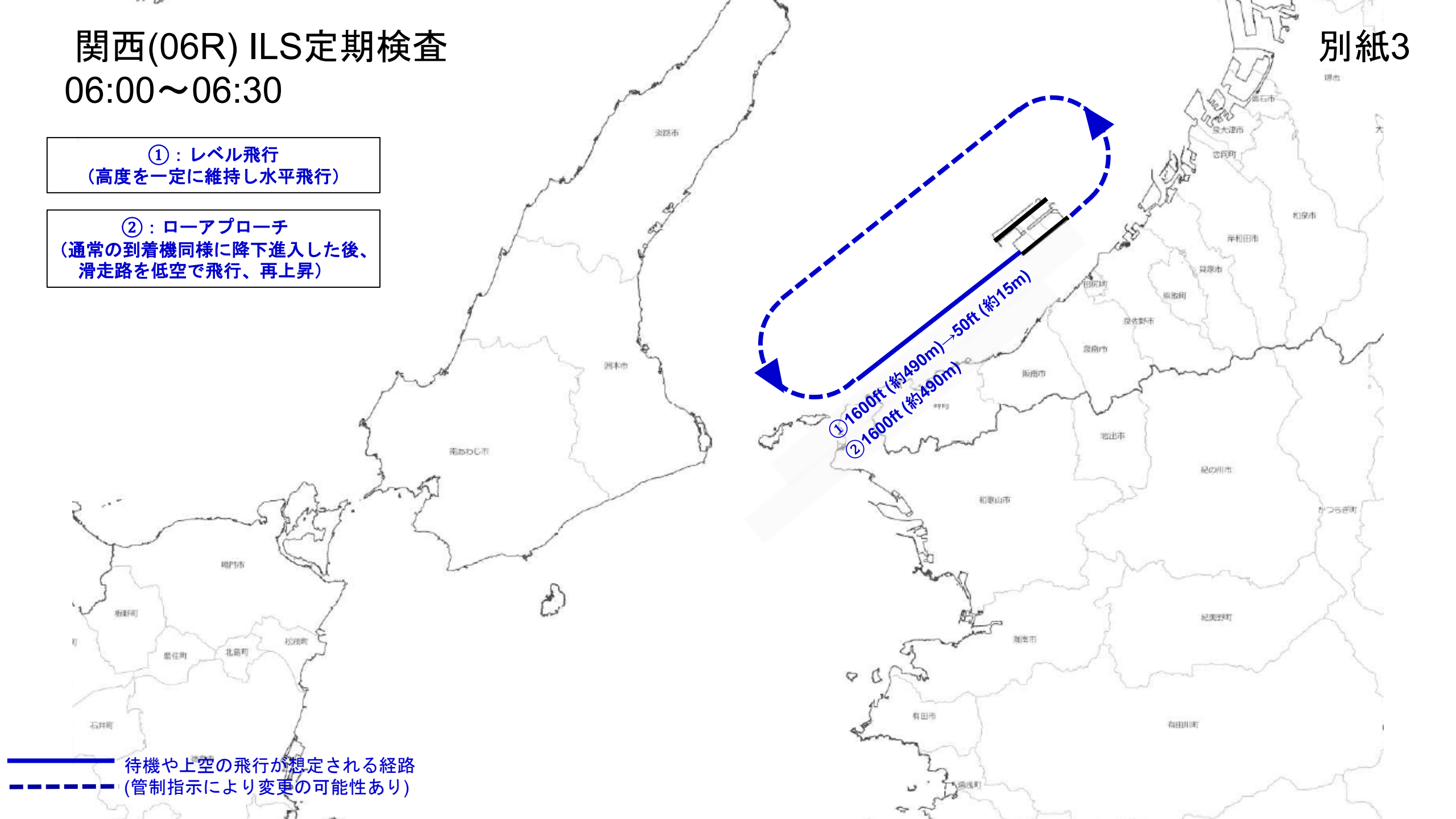


関西(06R) ILS定期検査
06:00～06:30

別紙3

①：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

②：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、
滑走路を低空で飛行、再上昇）



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

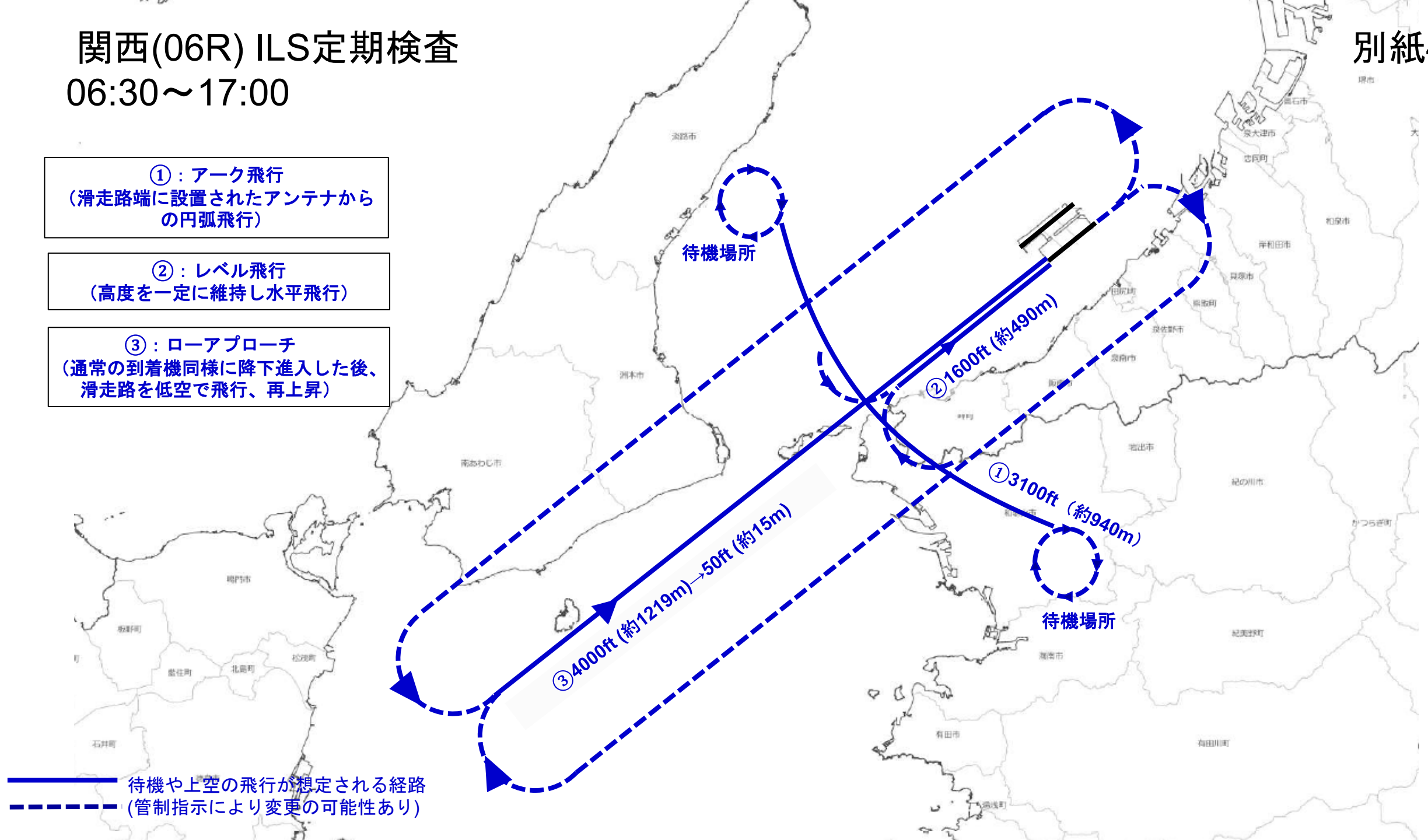
関西(06R) ILS定期検査
06:30～17:00

別紙4

①：アーク飛行
（滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行）

②：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

③：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇）



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

関西(24L) ILS定期検査
06:00～06:30

別紙5



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

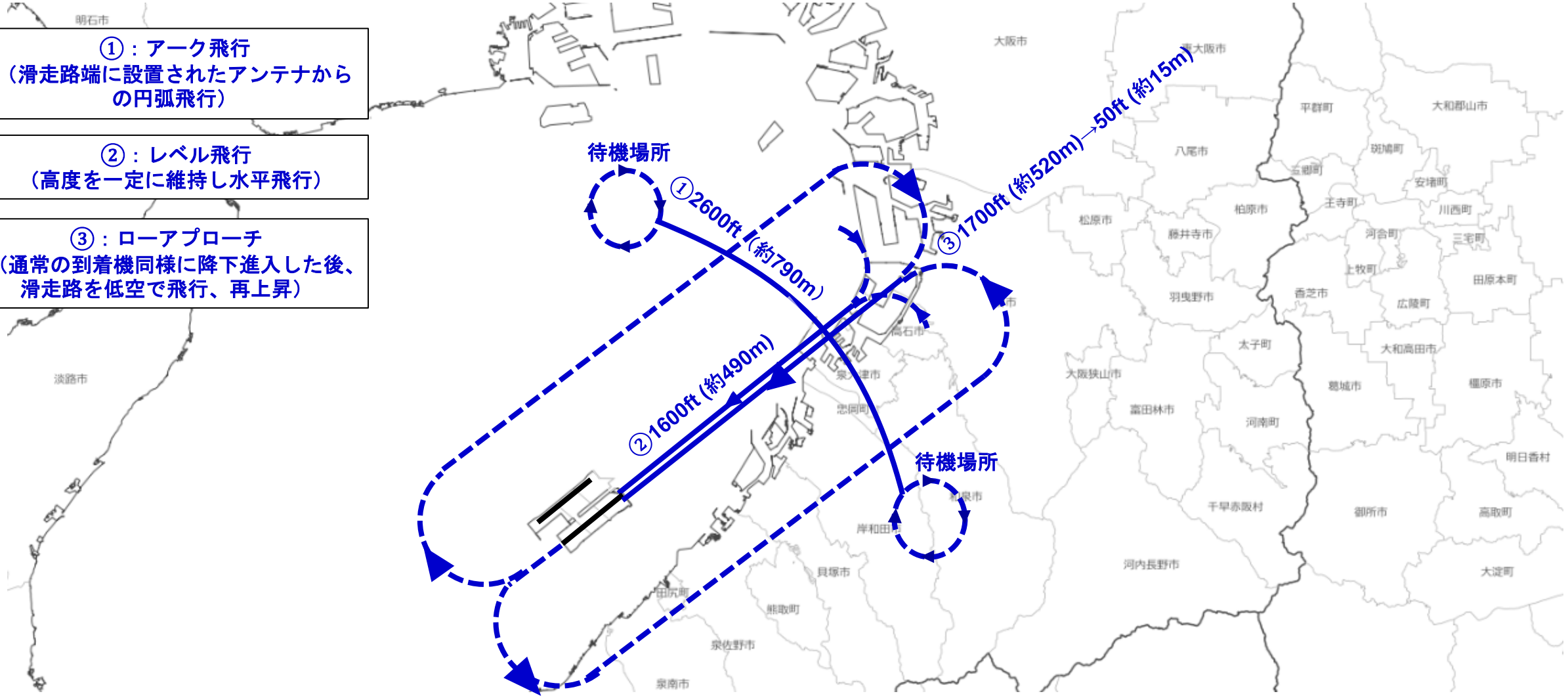
関西(24L) ILS定期検査
06:30～17:00

別紙6

①：アーク飛行
（滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行）

②：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

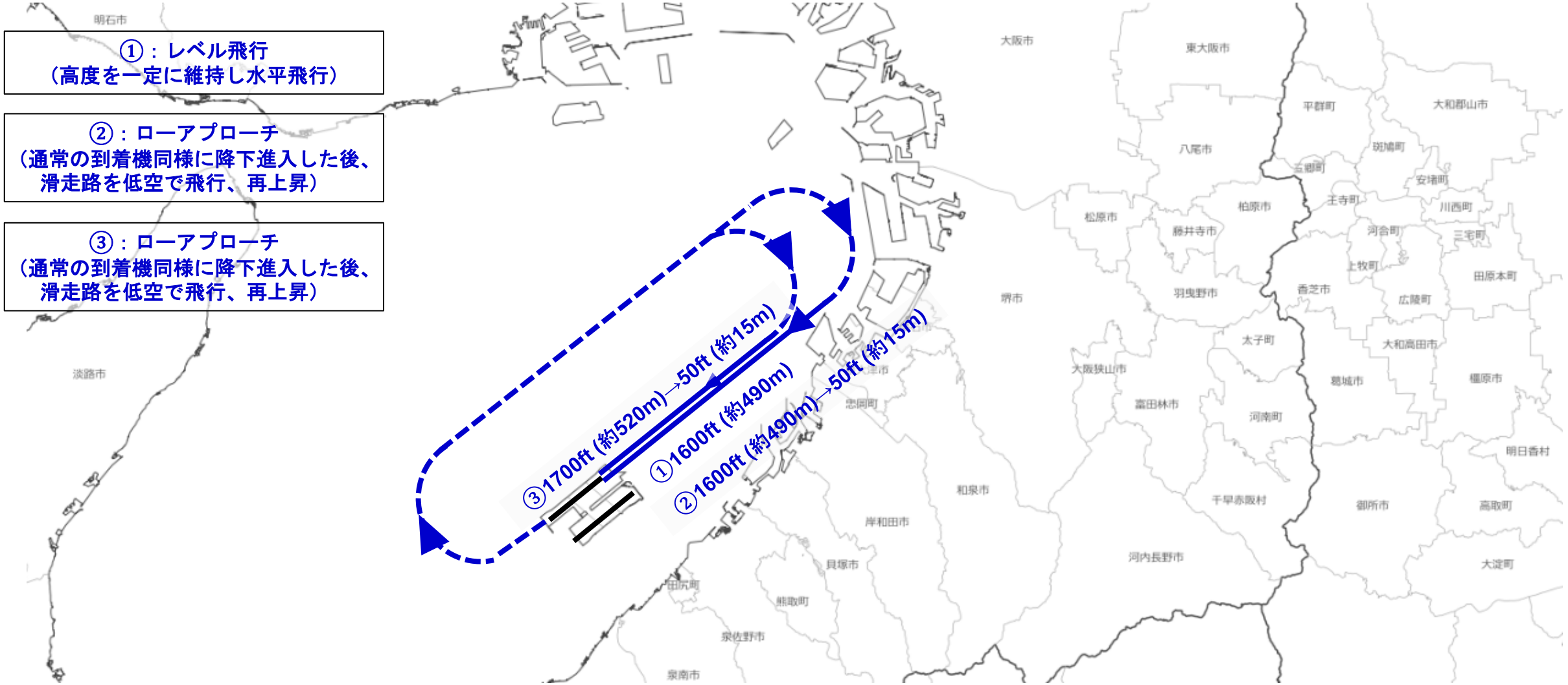
③：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇）



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

関西(24R) ILS定期検査
06:00～06:30

別紙7



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

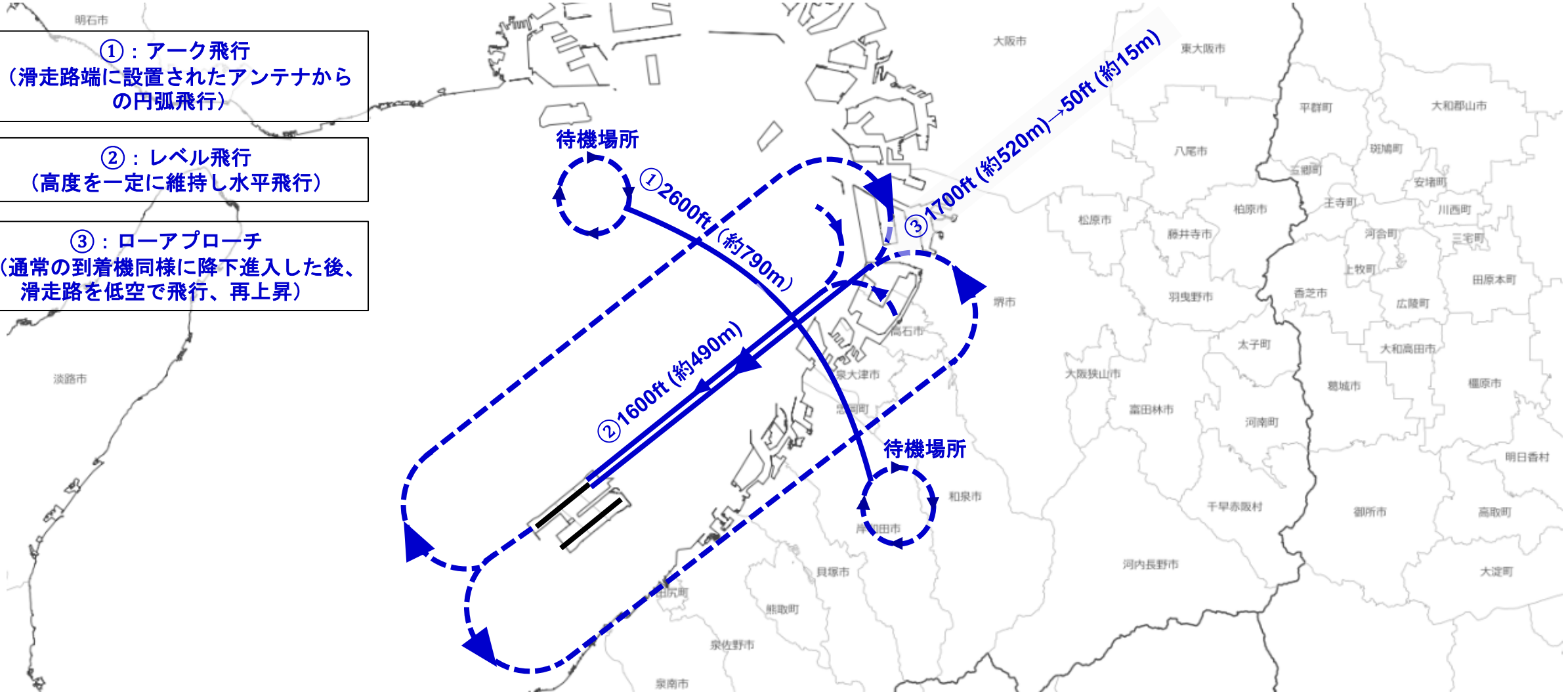
関西(24R) ILS定期検査
06:30～17:00

別紙8

①：アーク飛行
（滑走路端に設置されたアンテナからの円弧飛行）

②：レベル飛行
（高度を一定に維持し水平飛行）

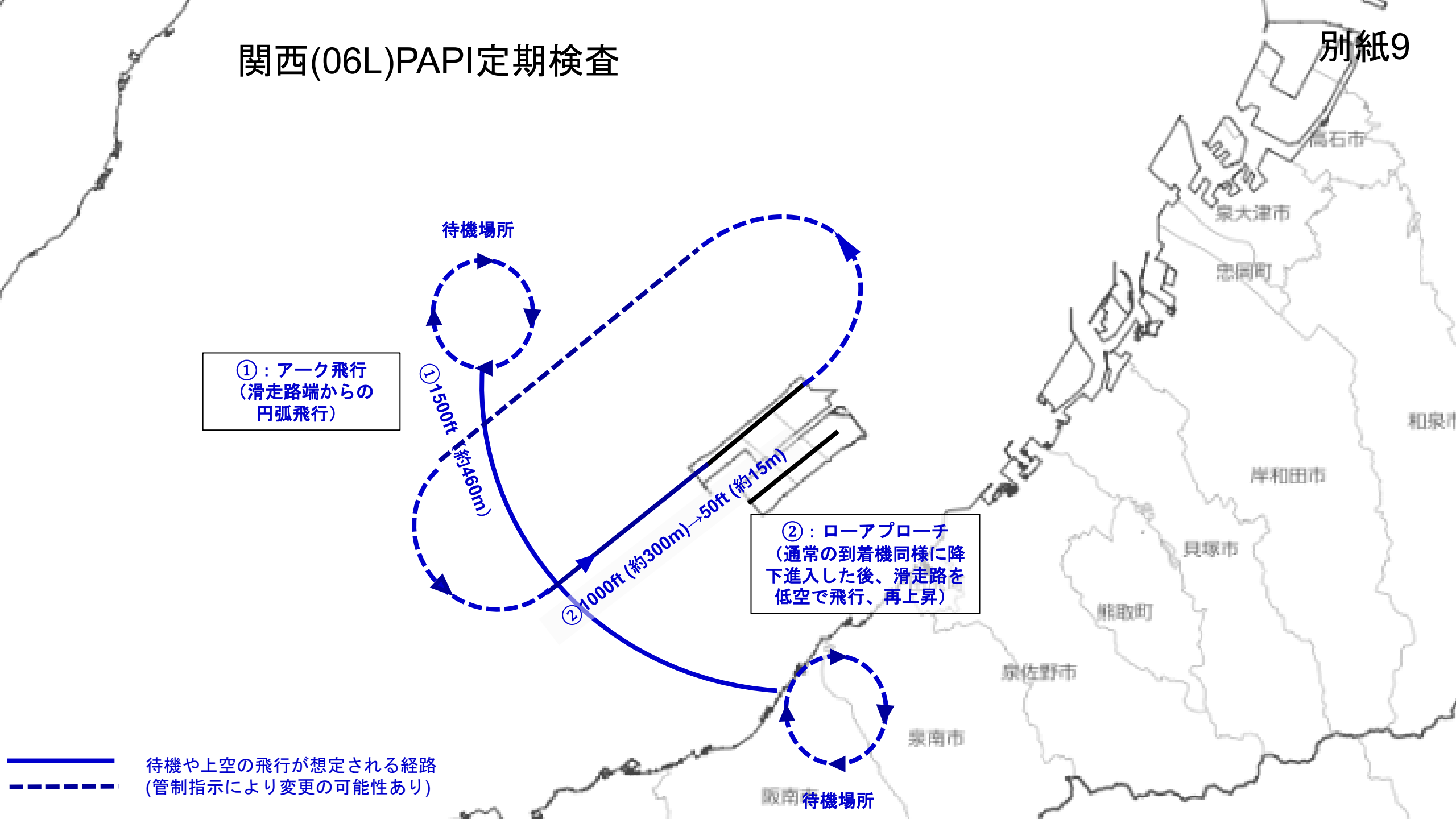
③：ローアプローチ
（通常の到着機同様に降下進入した後、滑走路を低空で飛行、再上昇）



待機や上空の飛行が想定される経路
(管制指示により変更の可能性あり)

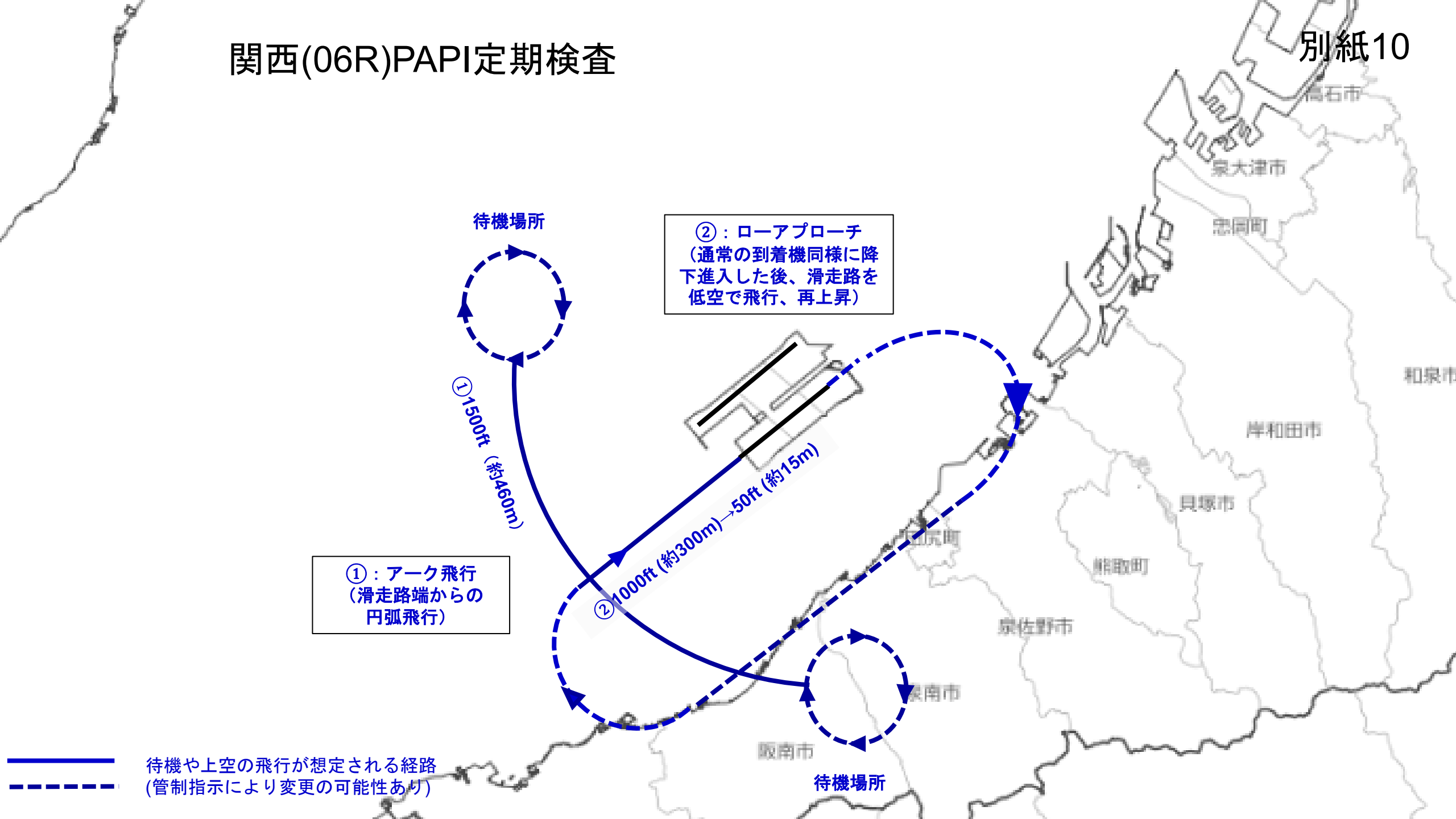
関西(06L)PAPI定期検査

別紙9



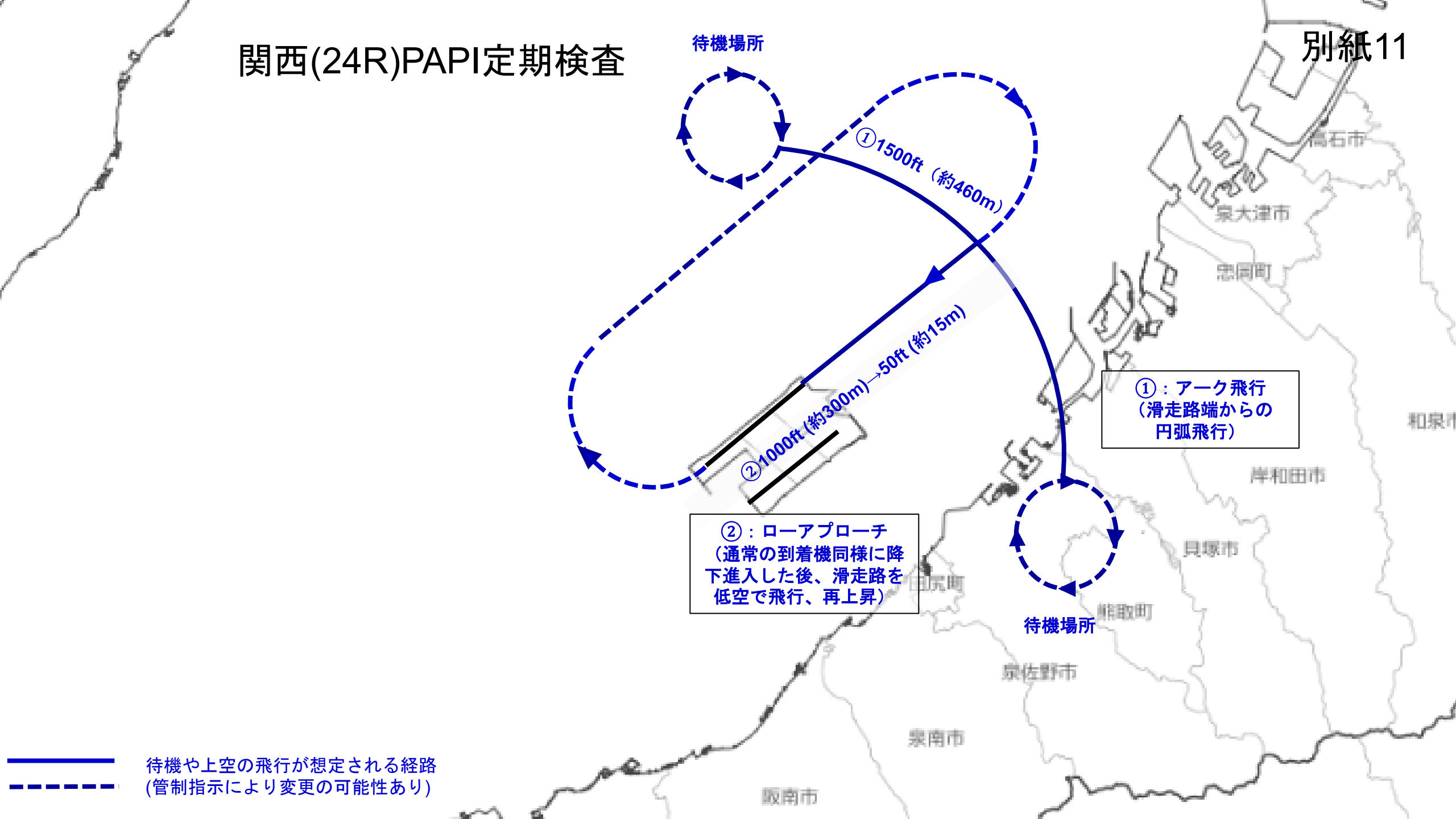
関西(06R)PAPI定期検査

別紙10



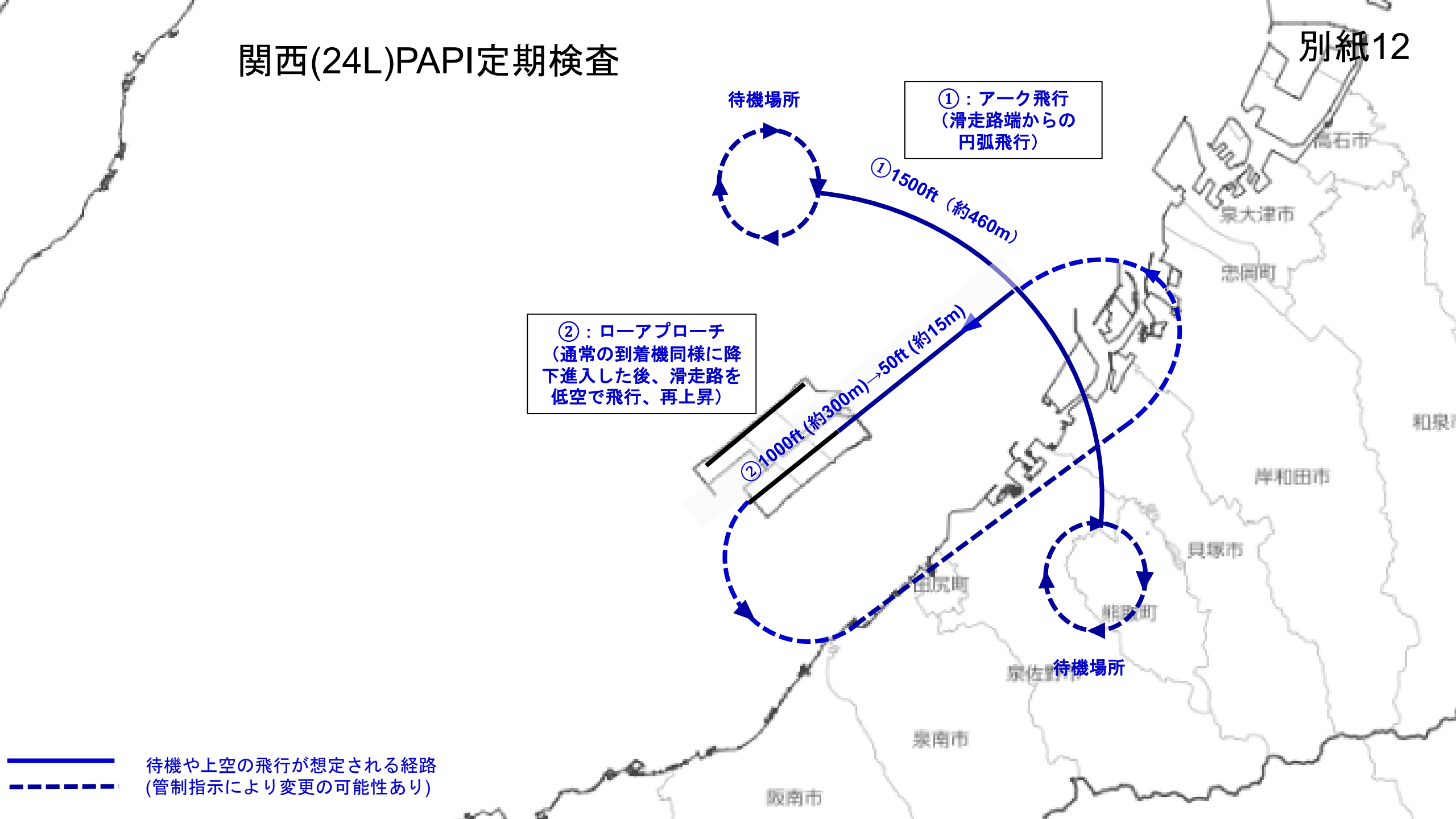
関西(24R)PAPI定期検査

別紙11



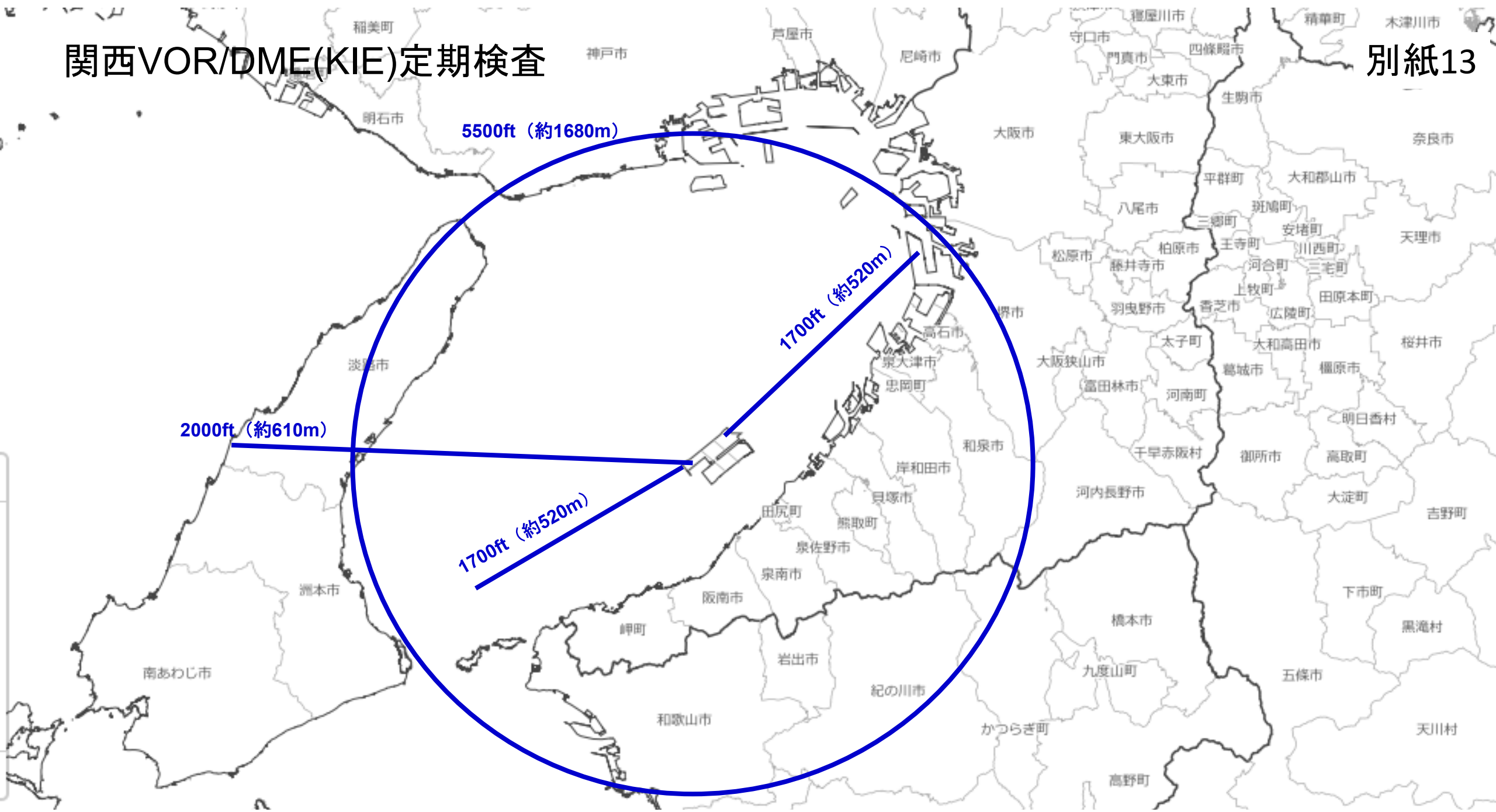
関西(24L)PAPI定期検査

別紙12



関西VOR/DME(KIE)定期検査

別紙13



串本VORTAC(KEC)定期検査

別紙14



別紙15

御坊DME（GBD）定期検査



淡路DME（AJD）定期検査

別紙16

